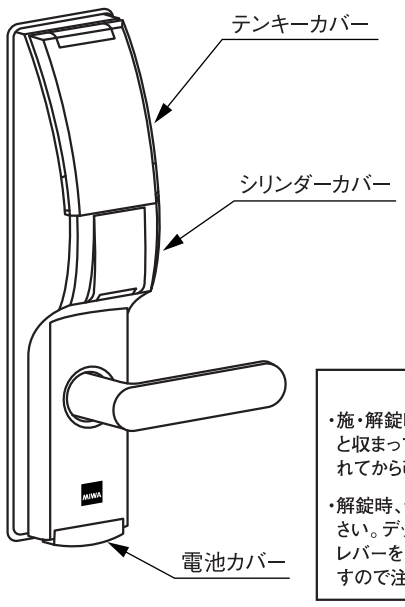
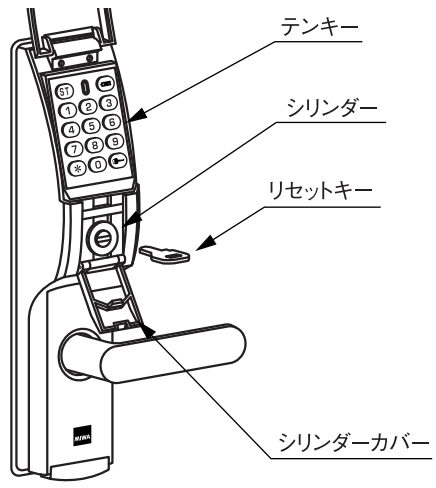
MIWA

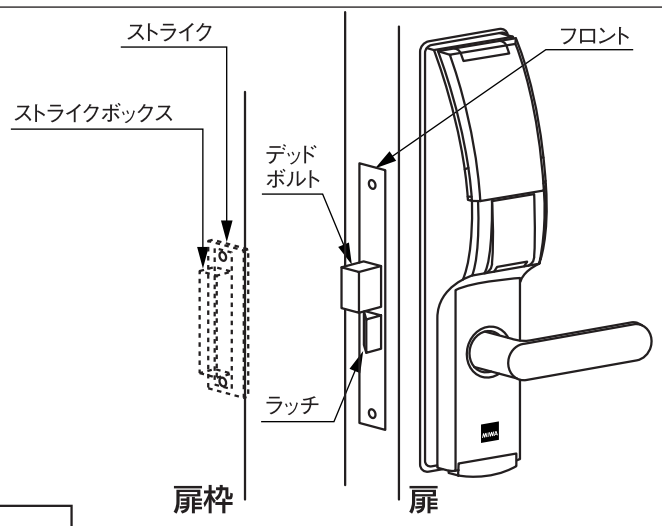
ed LOCK 取扱説明書 管理者様用 施主様用

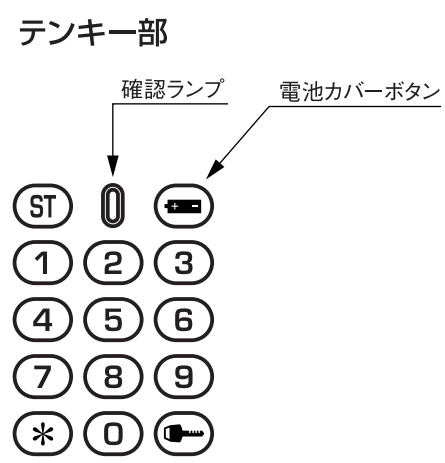
8E8H146

部品名称









注意事項

・施・解錠時、デッドボルト（かんぬき）が作動しない場合は、ラッチがストライクにきちんと収まっていない可能性がありますので、ドアを押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて施・解錠操作を行ってください。

・解錠時、テンキー操作をしてデッドボルトが確実に引っ込んでからレバーを下げてください。デッドボルトが確実に引っ込むと「ピピ」という音がします。それを確認してからレバーを下げて下さい。レバーを先に下げるとデッドボルトが作動しない場合がありますので注意してください。

暗証番号の登録方法 リセットキーを90度回した状態で登録してください。

登録内容	桁数	登録方法	操作方法
第一暗証番号	4～8	＊ 1 ST ○○○○○ ST（4桁の時）	＊ ○○○○ ＊（4桁の時）
第二暗証番号	4～8	＊ 2 ST ○○○○○ ST（4桁の時）	＊ ○○○○ ＊（4桁の時）
ロックアウトコード	7～8	＊ 0 ST ○○○○○○○○ ST ○○○○○○○ ST	＊ ○○○○○○○ ＊

1 暗証番号の登録

（4桁から8桁までの暗証番号を登録できます。）
※暗証番号の登録は、必ずドアを開けた状態で行ってください。
※暗証番号の登録は、リセットキー操作後30秒以内に行ってください。
30秒以内に操作しませんと正しく登録できません。下記の登録方法を読んで登録する暗証番号を決めてから登録作業を行ってください。
※工場出荷時は、第一暗証番号のみで暗証番号は0000になっています。

［登録方法］

リセットキーがある場合

1）テンキーカバーをあげ、シリンダーカバーを手前に引いて開けます。
2）シリンダーにリセットキーを差し込んで、右又は左に90度回したままにしてください。
（受信音を確認してください。受信音は『ピロ』です。）
※暗証番号登録が終わるまで、リセットキーを戻さないでください。
3）テンキーの数字を押し、暗証番号を登録してください。暗証番号は5桁以上をお薦めします。
第1暗証番号の登録の場合は下記の通りです。

暗証番号（4桁～8桁）
＊ 1 ST ○○○○○○○○ ST
ピロピピ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ピロピー
↑ ランプ点灯　　↑ ランプ消灯

（例）暗証番号に1.2.3.4.を登録する場合。
＊ 1 ST 1 2 3 4 ST
4）正しく登録ができると確認ランプが点灯し、ピー音が鳴ります。
5）リセットキーを90度戻して抜いてから、シリンダーカバーを閉じてください。
6）暗証番号登録後、下記 2 の手順で暗証番号を確認してください。
7）第2暗証番号の登録
第1暗証番号と同じですが、2番目と暗証番号の所だけ押す数字が変わります。

暗証番号（4桁～8桁）
＊ 2 ST ○○○○○○○○ ST（第2暗証番号）

1つの暗証番号を登録するごとに、リセットキーを左へ90度回して戻してください。
（1回のリセットキー操作では連続して登録できません）
※登録を間違えた場合は、リセットキーを戻し、最初からやり直してください。

リセットキーがない場合

第1暗証番号のみ登録可能です。　第2暗証番号はリセットキーがないと登録できません。
暗証番号の変更方法（暗証番号は5桁以上をお勧めします。）
必ず扉を開けた状態で変更を行い、変更O.K.を確認してからドアを閉めてください。
1）今お使いの暗証番号を入力。
＊ □□□□□□ ＊　（工場出荷時は ＊ 0 0 0 0 ＊ ）
2）入力後2秒以内に ST ボタンを押し続けると（ピロ）という音がしますのでその音がしたら指を離してください。
3）その後に下記の通りに新しい暗証番号を入力してください。
＊ 1 ST □□□□□ ST
暗証番号は4桁～8桁を設定してください。
4）ピー音とともにテンキー上部の赤ランプが点灯すれば、暗証番号は変更完了です。
5）変更完了後、必ず扉を開けた状態で作動確認（新暗証番号の作動と旧暗証番号が使えないか）を行ってください。
操作が間違っていたりすると、ピー音が鳴らず赤ランプが点灯しません。
その場合には、もう一度上記1）の手順からやり直してください。

2 暗証番号の作動確認

暗証番号を登録（変更）したら、必ずドアを開けた状態で作動確認をしてください。

［確認方法］

暗証番号…… 3 の外側からの操作方法（解錠操作）と同じですので参照してください。

3 外側からの操作方法

［解錠操作］

1）テンキーカバーをあげて、暗証番号を下記の手順で押してください。

暗証番号（4桁～8桁）
＊ ○○○○ ＊
ピロピ・・・・・・・・・・ピロピー
↑ ランプ点灯　　↑ ランプ消灯

2）デッドボルトが引き込み、ピピ音が鳴ります。操作 終了後、テンキーカバーをおろしてください。
3）ピピ音が鳴りデッドボルトが引き込むのを確認してからレバーハンドルを下げ扉を開けてください。

- **解錠時、暗証番号を正しく入力しデッドボルトが戻らない（扉が開かない）時は、ラッチがストライクにきちんと収まっていない可能性があるため、ドアを押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて解錠操作をしてください。**

［施錠操作］

1）テンキーカバーをあげて、施錠ボタンを押してください。
2）デッドボルトが出、ピー音が鳴ります。操作終了後、テンキー カバーをおろしてください。

- **施錠時、施錠ボタンを押してもデッドボルトが出てこない（扉が閉まらない）時は、ラッチがストライクにきちんと収まっていない可能性があるため、ドアを押してラッチを確実にストライクに入れてから改めて施錠操作をしてください。**

4 内側からの操作方法

内側のサムターンを回すことにより、いつでも施・解錠できます。

5 電池の交換

※使用頻度が少なく、電池の消耗がない場合でも、電池の端子のサビなどで作動しなくなることがありますので2年で電池交換をしてください。

1）電池が消耗してくると最初の＊を押したときのブザー音が変わります。（ピロ⇒ピロピーピー）又、テンキーが点滅しますので、電池を速やかに交換してください。

［電池交換］

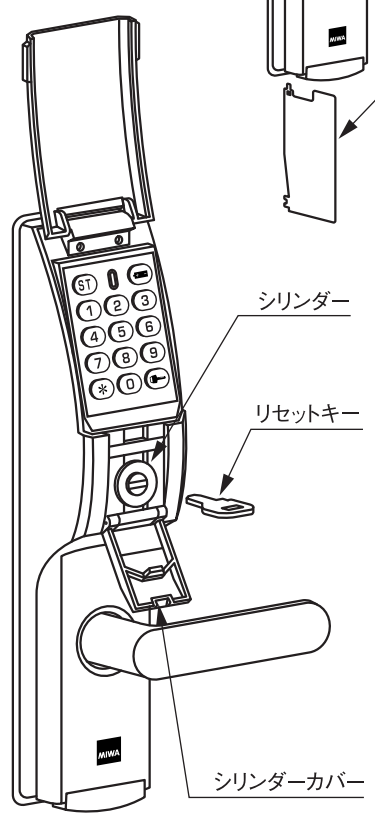
電池交換には、現在使用されている暗証番号の入力が必要です。通常の暗証番号を解錠と同じ方法で入力後、約2秒以内に電池カバーボタンを押し続けながら、電池カバーを1度奥へ押し込んだのち、手前に引き出してください。電池の下部を手前にずらすと電池が外れます。電池がはずれたら、新しい電池（CR-P2）と交換します。このとき電池の電極が上に向くように組み込んでください。電池を押し込みながら、電池カバーを元に戻すと、電池カバーはロックされます。電池は必ずリチウムパック電池CR-P2を使用してください。

2）完全に電池が放電してしまったり、電気系統にトラブルが発生した場合、付属のメンテナンスカードを使って電池カバーを取り外すことができます。
3）メンテナンスカードを使用して、電池を交換した場合、
＊ ○○○○ ＊
暗証番号を入力した後、 ⊖ 電池カバーボタンを1回押してください。こうしないと、電池消耗警告音が消えません。

6 非常時のキーでの解錠

万一の場合、リセットキーにより外側から解錠ができます。電池切れや、暗証番号を忘れたときにご使用ください。

1）テンキーカバーをあげ、シリンダーカバーを手前に引いて開けます。シリンダーにリセットキーを差し込み、右又は左に90度回すと解錠します。
（この際、ピロピロの受信音も鳴ります）
2）リセットキーは、暗証番号登録用のリセットキーを兼ねていますので、お客様の厳重な管理をお願いします。
※万一、リセットキーを紛失された場合、大変危険ですのでシリンダーの交換をお薦めします。交換をご希望の方は、お買い上げ販売店又は、当社へご相談ください。
（但し有料になります）



7 ロックアウトコードについて

ロックアウトコードを使用することによって、長期不在時の安全確保及び、暗証番号、操作を不能にすることができます。

1）ロックアウトコードの登録方法

ロックアウトコードは7桁または8桁の番号とします。

①テンキーカバーをあげ、シリンダーカバーを手前に引いて開けます。シリンダーにリセットキーを差し込んで、右又は左に90度回してください。

（受信音を確認してください。受信音は『ピロ』です。）

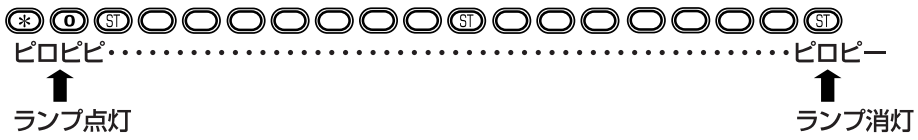
※暗証番号登録が終わるまで、リセットキーを戻さないでください。

②テンキーの数字を押し、ロックアウトコードを登録してください。

ロックアウトコードは7桁又は8桁を同じ番号を2回入力します。

［テンキー操作手順］

ロックアウトコード（7桁又は8桁）　同じ番号ロックアウトコード（7桁又は8桁）


＊ 0 ST ST ST
ピロピピ・・・